## 平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	瑞浪市立陶中学校
実 施 期 間	平成26年11月9日(日),10日(月),30日(日)
実施概要	<ul> <li>① 町の行事「陶町ふれあい広場(11月9日)」に多数の生徒がボランティアとして参加した。</li> <li>② 1年生が長寿会の方々とグランドゴルフで交流した。         <ul> <li>(11月10日)</li> </ul> </li> <li>③ 先輩授業(11月30日)陶中学校OBや地域で活躍してみえる方を講師に招いて体験授業を実施した。</li> </ul>
実施内容	学習・取組の分野
	<ul><li> ☑授業公開 □成果発表 ☑交流活動 □講演会等</li><li> ☑地域行事等参加 □その他</li></ul>
来校者数	保護者     約70 人       地域関係者     約110 人
実施 状況	①「陶町ふれあい広場」へのボランティア参加 リレーマラソン係、幼児ゲーム係、受付係、綱引き等各種競技係の運営だけでな く、自らも競技等に参加し、会を盛り上げた。 ②長寿会と1年生のグランドゴルフ交流(総合的な学習の時間)
	多数の方に参加していただき,一緒に楽しむことができた。 3 学期には 生徒が企画した室内ゲームと給食に招待する予定である。 ③ 先輩授業の実施とその公開 薬剤師,鉄工所社長,調理師など6名の講師を招き,全校生徒が希望する講座に 分かれて体験授業を行った。授業の前半には講師の方の職に対する思いや生きが
成果及び課題	い等も話していただき、生徒が自分の生き方を見つめる機会とした。 ・町の行事へのボランティア参加が増え、行事によっては全校や学年の半数を越える参加ができた。参加した生徒は、まかされた仕事を誠実に行い、自らも行事を楽しんでいる。ほとんどの行事に参加している生徒もいる。 ・長寿会との交流では、6月の交流を生かして、さらに充実した交流をめざして取り組むことができた。どの生徒も笑顔で積極的に参加することができ、充実した時間を過ごした。長寿会の方にも喜んでいただいた。おもてなしの心をもって接することを大切にしながら、総合的な学習のテーマ「福祉」に取り組んでいる。 ・少子高齢化の進行や、平成28年度の閉校に伴い、地域からの中学生への期待が高まってきている。(中学生ボランティアの参加なくしては、行事が成り立たない)そうした期待に応え、頼りにされることでふるさとへの誇りと愛着が高まってきている。 ・学校統合、閉校後のふるさと行事への参加意識の継続が課題である。